

# 広報 UNOFOUNO

第 31 号

発行所 黒崎村役場  
発行人 清水 淳夫  
印刷所 小野塚印刷機

## 最新鋭救急車を導入 救急業務開始

村では年々増加する、交通事故災害等に備えて、去る10月9日最新鋭救急自動車（250万円）を購入し、10月16日より業務を開始しております。この車には、酸素呼吸機1、担架1、ベット2が装備され、救急時に備えて常時出動体制をととのえております。

要請する場合 黒崎村消防署へ 電話 119または7-2478へ



### 【町制施行に一言】

#### 交通事故のない 明るい町に



本村は県内でもまれに見る大村であり、一般の感じとして村は町より小さいという感があつたが、町制施行をよりよい機会として、全村民が気持ち新たに邁進し新潟市のベットタウンとして計画的な町の樹立を計ってほしい。

一、町制を施行した場合住民税が安くなるよう話を聞いたが是非共実行し、また、環境衛生施設を完備するとともに、村道の整備拡充の早期実現を計り、交通事故のない明るい町を

二、教育面においても現在の交通量の増加により通学も困難をきわめている折から村内に一カ校全日制の高校を誘致し、学校教育の促進を図ってもらいたい。

小平方 白井 芳司

### 《村の動き》

9月末現在(前月比)		
人口	17,648	+28
男	8,657	+11
女	8,991	+17
世帯数	4,025	+10
9月1日から9月31日まで		
死亡	13	
出生	38	
婚姻	5	

### 独立した 商工課の設置を



本村は変則な村であり、一般の村が町制を施行する場合、町名等は容易に決定すると思うが、本村の場合は黒崎と大野が合併して町となるようなもので、町名については住民より公募して、黒崎、大野にこだわらず決定してほしい。今後の村政に要望することは一住民として、大野という地名の範囲を現状のまま留めることは何か不可解な感がする。従って現状を充分考慮に入れ、また住民の意志を尊重し、これを反映し得る大

### 下水道の完備と 幼稚園の設置を



私は大野に居住している関係、大野町になるだろうと思つていたが、黒崎町に決定された以上べつに異議はありません。しかし、町名を公募すべきではなかったでしょうか。そうすることによってゴタゴタも起きず、スッキリと決定されたでしょう。

一、少量の雨でも床下浸水をするカ所がまだあるようですが、こ

野という地域の設定を望む。

二、今後の車の普及、人口の増加により、都市化の進展にとともに、計画的な町作りを推進するのには、一番重要視されるのが道路であり、村内道路網の策定と用地の確保は是非でも行なうてほしい。

三、開発公社の設立を望む、これは必ずや必要とされる土地の先行取得を実施し、公共の諸施設たとえば道路、公園、庁舎、学校、体育文化会館等の建設用地として活用するために開発公社の設立をお願いしたい。

二ノ丁 竹内 竹市

れは下水道がまだまだ完全に整備されていないことと思つたので早急に完備してほしい、これが完成により環境衛生もよくなり清潔な明るい町になるでしょう。

二、現在、保育所に入所できないでいる幼児が数十人もいると聞いていますが、町制施行を機会に幼稚園の設置を望みます、これが建設されたれば殆んどの子供が恵まれた幼児教育を受けられることができ、教育効果も一段と上ると思つています。

今後、黒崎村は新幹線や、高速道路の出現により、ますます発展しまたどのように変遷するか、夢が豊富で非常に楽しみしております。

五区 斎藤 美芳